

第50回本條流三味線東京公演

本條會

唄・三味線：HONJOH Hidetaro

本條秀太郎



女優：SHIMADA Kaho [特別出演]

島田歌穂



歌手：KANAZAWA Akiko

金沢明子



音楽

仙波清彦
吉村七重
三橋貴風

舞踊

青木健
膳亀利次郎
石井 登
舞踊団花童

歌手

鈴木正夫
高橋キヨ子
小野田浩二
成世昌平
佐々木理恵
千田けい子
天野りえ
横川裕子
丹みどり

田毎てる三(三浦布美子)

栄芝

三味線

本條流名取連中

監修=小島美子
総合演出=織田紘二
構成・演出=高田新司
振付=石井早苗/石井登
STAGING=水品 崇
舞台監督=清野正嗣
衣裳=江木良彦
美術デザイン=長澤英彦[歌舞伎座舞台株式会社]
大道具=寺田 徹[歌舞伎座舞台株式会社]
照明プラン=原 昌男
音響プラン=三代倫昭
企画=本條流
制作=傳燈樂舎/橘音楽株式会社
宣伝美術=富山庄太郎[編集工学研究所]
協力=松岡正剛事務所

チケットの取り扱い

本條流家元事務所=03-3329-3158
傳燈樂舎=03-3303-5180
国立劇場チケット売り場=0570-07-9900
チケットぴあ=0570-02-9999

お問い合わせ

橘音楽株式会社=03-3303-5180

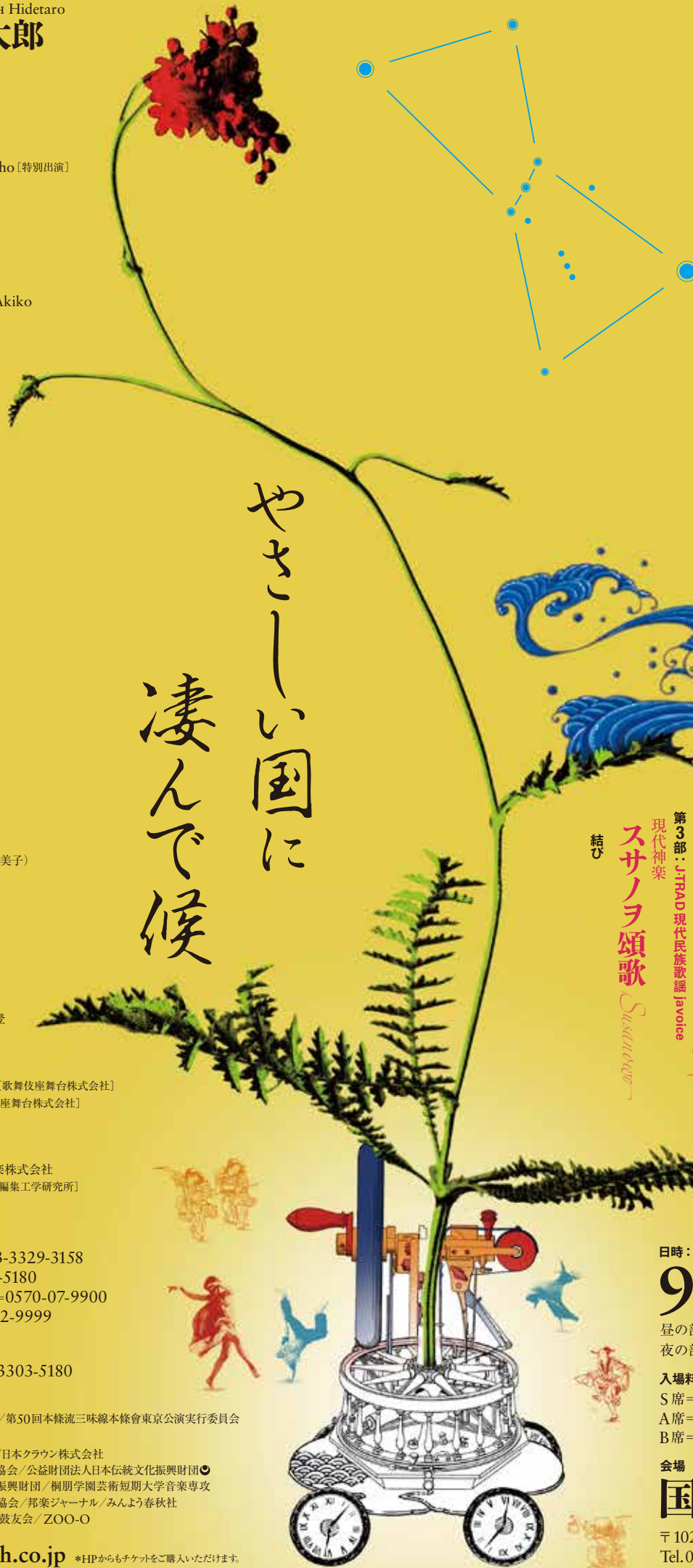
主催

本條流家元 本條秀太郎 / 第50回本條流三味線本條會東京公演実行委員会

後援

日本コロンビア株式会社 / 日本クラウン株式会社
公益財団法人日本民謡協会 / 公益財団法人日本伝統文化振興財団
公益財団法人日本舞踊振興財団 / 桐朋学園芸術短期大学音楽専攻
日本民族歌謡継承発展協会 / 邦楽ジャーナル / みんな春秋社
本條流本條會 / 鼓友流 鼓友会 / ZOO-O

<http://honjoh.co.jp> *HPからもチケットをご購入いただけます。



やさしい国に

凄んで候

松 *Matsu*

第1部：本條流スーパー民謡絵巻

やさしい国との国うたの国民謡はvagabond

謡国士 *Yokubute*

第2部：江戸端唄

江戸は今も音楽の中に生きている

端唄を綴る花暦 *Hanagayumi*

第3部：J-TRAD 現代民族歌謡 Javoice

現代神楽

スサノヲ頌歌 *Susanoo*

結び

開口：俚奏楽本條流祝儀曲

日時：2015年 平成 27年

9月5日[土] 昼夜2回公演

昼の部=開場10:30-開演11:00

夜の部=開場16:00-開演16:30

入場料

S席=10000円[指定]

A席=6000円[指定]

B席=3000円[自由]

会場

国立劇場大劇場

〒102-0092 東京都千代田区隼町4-1

Tel.03-3265-7411

本條秀太郎

HONJOH Hidetaro

島田歌穂

SHIMADA Kaho [特別出演]

金沢明子

KANAZAWA Akiko

歌手

鈴木正夫
高橋キヨ子
小野田浩二
成世昌平
佐々木理恵
千田けい子
天野りえ
横川裕子
丹みどり

田毎てる三(三浦布美子)

柴芝

三味線

本條流名取連中
本條秀五郎
本條秀典
本條秀浩
本條秀慈郎
本條秀英二

胡弓

本條弥胡夫
本條弥胡三
本條弥生
本條弥慈郎

箏

吉村七重

尺八

三橋貴風

笛・尺八

竹井 誠

望月翔太

笛

鳳聲晴久

笙・箏

稲葉明德

鳴物

田中佐幸
望月喜美
藤舎円秀
望月美嘉
望月秀幸
鼓友 緑
鼓友緑美代
鼓友緑佳
鼓友緑三

仙波清彦

パーカッション

クリストファー・ハーディ

トンコリ・四絃子

千葉伸彦

シンセサイザー

寺田創一

ガムラン

森重行敏

舞踊

青木 健
膳亀利次郎
石井 登
観月麗宝
若柳有華
日本民族舞踊の会
舞踊団花童

第50回本條流三味線東京公演

本條會

やさしい国に
凄んで候

開口：俚奏楽本條流祝儀曲

松

第1部：本條流スーパー民謡絵巻

やさしさびとの国うたの国
民謡はvagabond

謡国土

夢告 ゆめしらせ

《俚奏楽民謡組唄》伊勢木遣

魂送 たまおくり

ナオハイ節 [青森県]

亡者踊 [愛知県]

西馬音内盆踊 (音頭・願化) [秋田県]

三原流し — 三原やっさ節 [広島県]

代々木公園盆踊 [東京都]

地方唄名曲集 こころの鄙風

外山節 [岩手県]

《俚奏楽民謡組唄》紅花つみ唄 [山形県]

長者の山 [秋田県]

秋田おぼこ節 [秋田県]

宮城長持唄 [宮城県]

えんころ節 [宮城県]

南部牛追唄 [岩手県]

雪の山中 湯のほい — 北陸湯のさと — 北陸新幹線

富山ヤンサ節 [富山県]

粟津小唄 [石川県粟津温泉]

片山津節 [石川県片山津温泉]

山代小唄 [石川県山代温泉]

《俚奏楽》雪の山中 [石川県山中温泉]

豊穡 我がふるさと茨城

鹿島めでた [茨城県]

磯節 [茨城県]

潮来小路踊 [茨城県]

赤坂小梅愛唱歌 小梅のゆめ

小倉節 [福岡県]

久留米そろばん踊り [福岡県]

宮島はかま踊り [広島県]

黒田節 [福岡県]

常若 とこわか

《俚奏楽》とうろう — 山鹿よへば節によせて

佐賀荒踊 (武雄) [佐賀県]

新相馬節 [福島県]

節山囃子 [秋田県]

《俚奏楽》田歌

大島里詫愛唱歌

大島あんこ節

大島ヨホホイ節

小笠原のうた

神津節

結び

《俚奏楽》阿波のうずしお

第2部：江戸端唄

江戸は今も音楽の中に生きている

端唄を綴る 花暦

《俚奏楽》翁三番叟 (初演)

並木駒形 — 三下りさわざ

香に迷う

蜩川

宝よるこびまい舞

紅流す

とうろう売り

二人が仲は(夜着)

第3部：J-TRAD 現代民族歌謡 javoice

現代神楽

スサノヲ頌歌

日本の神話で、最もその存在が際立っているとともに、ある意味人間のでもある素戔嗚ほど人口に膾炙した神もないと思う。

素戔嗚は荒ぶる神である。

それだからこそ頼りがいもある。

国生みのカオス状態の中で水を制し水を味方として稲作を国土にもたらし、豊穡を約束した神に日本人は畏敬の念を持ち続けてきた。

それは祇園祭の山鉦から幾多の歌や踊りの中に今に生きて伝承され、日本精神の一断面を形成している。

各種各様の芸能を通して「水のまつり」を

テーマに素戔嗚伝説に挑んだ本條秀太郎の創作現代神楽が生まれた。

日時：2015年 平成27年

9月5日 [土] 昼夜2回公演

昼の部=開場10:30—開演11:00

夜の部=開場16:00—開演16:30

入場料

S席=10000円 [指定]

A席=6000円 [指定]

B席=3000円 [自由]

会場

国立劇場大劇場

〒102-0092 東京都千代田区隼町4-1

Tel. 03-3265-7411

<http://honjoh.co.jp>

*HPからもチケットをご購入いただけます。

本條流祝儀曲「松」

